

# 角田市の地域学校協働活動

## 1 今年度の事業への取組について

地域・家庭・学校が相互に連携して子どもを育てる環境づくりを進め、家庭・地域の教育力向上を目指すとともに、地域全体で子どもを育てる体制づくりを目的に事業を展開している。

## 2 地域学校協働本部について

当市では地域学校協働本部は未設置である。現状としては、地域等と学校が連携し様々な活動を行っている。居場所づくり事業では、読み聞かせやスポーツ体験活動、育成会事業や自治センター事業などでは、縄文土器づくり、稲刈り活動、寺子屋塾など様々な形で地域と学校の連携事業が行われており、地域行事や学校行事をはじめ様々な相互協力体制がとれている。

今後は少子高齢化を見据えた小中学校の統廃合が計画されており、それを踏まえながら、これまでの組織や活動を生かし市内全域を網羅する形のネットワークづくりに努め、体制の整備を図る。

## 3 事業紹介

### (1) 家庭教育支援

事業名	内容	備考
家庭教育支援学級・講座	毎回様々な内容で楽しく子育てについて学びながら、親子のふれあいと親同士の交流を図ることを目的に実施している。子育てサポーターによる相談対応も行う。 各地区の自治センターでは参加者が減少傾向にあるため、令和元年度からは生涯学習課が主体となって実施している。対象を市内全域とし、家庭教育支援チームの協力のもと、数回開催している。	場所：①自治センター ②市民センター 回数：①地区ごとに異なる ②7回 対象：幼児とその保護者
少年教育事業	体験学習を通じて子どもの好奇心や想像力を刺激し、「なぜ、どうして」と考えを深め、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力など生きる力の基盤づくりの場を提供している。	場所：市民センター 回数：2回 対象：小学生 ・光るどろだんごづくり ・JAXAプログラミング体験学習



家庭教育支援講座



かくだ家庭教育支援チーム活動



少年教育

## (2) 地域活動支援

事業名	内容	備考
ジュニア・リーダーの育成	<p>○パフとあそぼう会 休日を利用し、ジュニア・リーダー（パフ・ボランティア・サークル）が異年齢の集団での遊びを教えている。 例年、春・秋1回ずつ開催。</p> <p>○インリーダー研修会 子ども会活動が盛んになる夏休みに向けて、各地区の子ども会育成会が小学校と連携して、子ども会活動のリーダーを育成するために実施。</p> <p>○ジュニア・リーダー初級研修会 ジュニア・リーダー初級者としての研修を行い、資質向上を図る。</p>	<p>場所：かくだ田園ホール 回数：2回 対象：市内の小学生</p> <p>場所：小学校等（地区により異なる） 回数：各地区1回 対象：当該地区小学生高学年 ※新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>場所：市民センター 回数：1回 対象：市内の小学6年生，中学生</p>
角田祭ばやし講習会	郷土芸能の伝承発展と子どもの情操を養うために、角田自治センターと祭ばやし保存会が連携して実施している。	<p>場所：角田自治センター 回数：10回 対象：角田地区児童生徒</p>



ジュニア・リーダー自主研修会



パフとあそぼう会

## (3) 学校教育支援

事業名	内容	備考
読み聞かせ講座	子どもへの絵本読み聞かせの効果と手法を学習する場を提供し、地域で実践できる人材を育成するとともに、読み聞かせボランティアのネットワークづくりを図る。	<p>場所：市民センター 回数：2回 対象：読み聞かせボランティア，一般</p>

事業名	内 容	備 考
総合学習支援	学校の学習支援の一環として、自治センター等と協働で体験学習を行っている。地域のボランティア等の協力のもと、小学生を対象にしめ縄づくりや環境保全活動等を実施している。	実施校：市内各小学校
家庭科学習支援	学校の学習支援の一環として、地域（元生活学校の皆さん）と協働で体験学習を行っている。マスクケースづくりや光の箱ワークショップを実施している。	実施校：市内中学校
職場体験・職業人講話	市内の各事業所が協力し、中高生の職場体験学習を受け入れている。 職場体験の代替として、北角田中学校では地域の職業人を招いての講話を実施。仕事の魅力等を生徒へ伝え、「働くこと」を学ぶ機会とした。	実施校：市内の中学校、 市外の高等学校
登下校の見守り	地域のボランティアの方々が、登下校の時間に街頭に立ち、児童の安全を見守っている。	実施校：市内各小学校
文化芸術による子供の育成事業	○文化芸術団体による巡回公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、子供たちの想像力を育み、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につなげる。  ○芸術家の派遣による実技披露と実技指導により、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につなげる。	実施校：西根小学校、金津中学校 回数：各1回 対象：児童・生徒、教職員 ※西根小学校は新型コロナウイルスの影響により中止  実施校：枝野小学校 回数：3回 対象：児童、教職員



稲刈り体験活動（西根小学校）



文化芸術による子供の育成事業

## 4 成果と課題

### ○家庭教育支援

家庭教育学級では、昔ながらの伝統行事や季節の行事などを取り入れた活動を実施しながら、子育てに関する情報交換や交流など、親同士のコミュニケーションが図られた。

生涯学習課主催の「ふあみふあみ」では、家庭教育支援チーム員が「地域のボランティア」として関わることにより、親との間に良好な関係を築くことができ、気軽に子育てや家庭教育に関する相談ができる環境づくりができた。今年度、新たに子育てカフェを開催。子どもへの関わり方等講話後、子育て中の悩みを聞いてアドバイスを受け、保護者同士のコミュニケーションの場を提供した。様々な悩みを共有しあう事で、不安や孤立感の解消や学びに繋がったという声をいただいた。今後も開催内容等工夫し、浸透させていきたい。

少子化により参加者が減少していることや、固定したボランティアに頼った活動になりつつあるため、現状に合わせた実施方法の検討と新たな人材の発掘が課題となっている。課題解決に向けて子育て支援課等の家庭教育関係課・機関と情報共有や連携を図っていきたい。

### ○地域活動支援

角田市では以前より子ども会育成会の活動が活発で、各地区の小学校と連携しながらインリーダー研修会を実施するなど、子どもたちの地域活動を支援してきている。今年度は新型コロナウイルスの影響により、いずれの事業も中止となったため、来年度以降の開催に向けて内容を検討する必要がある。

ジュニア・リーダーについては、新型コロナウイルスの影響により宿泊を伴う活動ができなかったが、感染対策を行いながら日帰りでの自主研修会や接触が少ないレクレーションを取り入れた自主企画事業を実施した。会員の減少や部活や勉強との両立のため活動に参加できない会員が多くなっており、特に高校生会員の出席率が低いため、派遣事業や技術継承の面で支障が出ている。今後は会員が集まりやすい日に活動日を設定するなどの工夫を行いながら、人材発掘と育成をバックアップしていきたい。

### ○学校教育支援

学校教育支援に関しては、読み聞かせ講座の実施・ボランティアの派遣や、市内各小中学校で総合の時間や家庭科の時間に地域のボランティアによる学習支援などが行われている。現在、学校と地域団体とのつながりによる支援がメインとなっており、個人のボランティア登録は行っていない。団体には属していないが何らかの形で学校の力になりたいという人たちが学校支援に関われるシステムをどのように構築するかが課題となっている。また、来年度から地域コーディネーター等を設置するため、各小中学校の悩みや課題を把握しながら適切な支援の方法を考え実践していきたい。



にっこり笑顔で、しっかり学ぶ、ねばり強い 西根っ子

# 角田市立西根小学校



校長 八巻 正弘  
児童数 49名 P会員数 39名  
〒981-1516 角田市高巻字打掛 32-3 TEL 0224-65-2345 FAX 0224-65-2080



EM団子作り

EM団子を用いた地域の環境美化活動に取り組みんでいます。



稲作体験活動

農産物加工・育成会・白根区立月夜郎小学校の皆さんと稲作体験学習を実施しています。



しめ縄作り

地域の方に、暑から送る伝統行事を教えていただいています。



# 角田市立北郷小学校

〒981-1524 角田市西平野町入 1-2  
TEL 0224-98-3345 FAX 0224-98-3548  
児童数 136名 P会員数 56名

「思いやり・笑顔・感動のある学校」を目指して



量かな心・夢・志の育成 ～積極的な体験活動～

児童・保護者、JA 女性会、農産公社の方々に協力いただきながら、米作り体験を通して、食文化の大切さを学び、食生活の大切さを身に付けてほしいと、食育活動に取り組んでいます。



宇田教育の充実

JMA 角田平野センターとの連携や、児童の個性を伸ばすための行事等、地域と連携し、特色ある教育活動に取り組んでいます。



統合へ向けた交流活動

茨城県の南郷小学校との統合に向け、両校の児童が交流し、お互いの文化を体験し、仲良く過ごしています。



# 角田市立横倉小学校

〒981-1512 岩沼市田原町字横倉 7  
TEL 0224-63-1146 FAX 0224-63-0359  
e-mail: yoko-kura@city.kakuda.aigakids.co.jp

校長 灰田 健 全校児童数 男 8 名 女 6 名 計 14 名  
P会員数 17 名

学びの喜びと感動のある学校

地域と共に 人の豊かなかかわりの中で



重守り隊の方々の対面式

子供たちの安全を守るために、重守り隊と協力しています。



ボランティアによる稲作体験

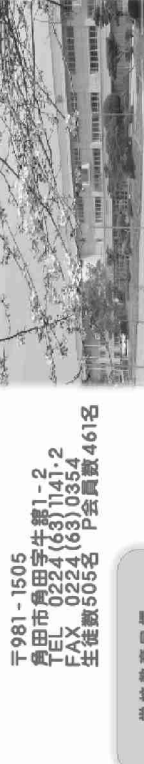
地域のボランティアさんから、田植え体験を行います。



ふるさと教室(お祭り)

調子の先生を招き出し、工場の歴史を体験します。

# 角田市立角田中学校



〒981-1505  
角田市角田字生籍 1-2  
TEL 0224-63-1141-2  
FAX 0224-63-0354  
生徒数 505 名 P会員数 461 名

## 学校教育目標

自ら学び、働きの精神をもち  
心身を鍛える生徒の育成  
～秋訓～ 自学・協働・強靭

未来の自分の姿をみんなに伝えます



職場体験

実践を通して仕事について学べます



はやぶさ祭り

地域の方々に盛り合わせます



NIE教育

本校はNIE推進指定校です



角中祭

生徒みんなが盛り上げます



# 角田市立金津中学校

生徒数：49人（3学級） 〒981-1502 角田市尾山字荒町125-1  
PTA 会員数：61人 TEL:0224-63-1143 FAX:0224-63-0341

**学校教育目標**  
地域に誇りを持ち  
未来を拓く輝かな力を  
身に付ける生徒の育成



よもぎ探り

「よもぎ探り」は、昭和61年から続く伝統ある行事です。全校生徒が行い、生徒の家系や地域のボランティアさんと一緒に活動します。



金津セタへの参列

「金津セタ」は、8月の第1土曜日に、国指定資料無形民俗文化財で370年以上も続く、この地域の大切な貴重な伝統行事です。



財政教育プログラム

3年生が東北財務局の指導を受けながら、将来の角田市の財政やまちづくりについて考えます。まごめた薫風を角田市長に提言します。



# 角田市立北角田中学校

〒981-1521 角田市江岸字前原50 TEL:0224-68-2828 FAX:0224-68-3384

生徒数 222名  
PTA 会員数 199名  
(R 3. 5. 13現在)

## 地域と連携した教育活動（地域学校協働活動）



非行防止教室【第1学年】  
安全なネット利用について学ぶ



未来プラン学習【第2学年】  
職業人に話を聞く



子育て体験学習【第3学年】  
角田市保健師さんから



マナーアップ講座【第2学年】  
(高校出前授業)

# 蔵王町の地域学校協働活動

## 1 今年度の事業への取組について

蔵王町の地域学校協働活動では、子育てサポーターチーム「すまいるハート」の関係機関と連携した家庭教育支援活動を行っており、今後さらなる活動の広がりが期待される。

また、学校教育・地域活動支援においては、登録ボランティア「ざおうっ子応援団」による活動を軸に、充実した教育の展開に寄与している。

## 2 地域学校協働本部について

現在、蔵王町には地域学校協働活動本部が設置されていない。地域コーディネーターについては2名が常勤で配置されている。

## 3 事業紹介

### (1) 家庭教育支援

事業名	内容	備考
本に親しむ活動	年齢別におすすめする絵本や子育てに関する書籍を掲載したブックリストを配布。読み聞かせをとおして親子の絆を深める。	町図書館と連携。
家庭教育情報の提供	2～3月の時期に町立図書館内に「新入学支援コーナー」を設置。	冊子「できるかな」を作成・配置。
子育てサポーターチーム「すまいるハート」の活動	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、これまで参画していた公民館講座「リフレッシュ♪ MamaCafe」はオンラインで開催し、家に居ながら子供とふれあうと共に、保護者へ学びの機会を提供することができた。 ほか、県主催の研修会への参加（1回）とチーム内での定例会（6回）を行った。	現在、27名の子育てサポーターが登録。今年度も自主研修を2月に開催予定。
公民館講座「ママカフェオンライン」	例年、一堂に会し開催していた「リフレッシュ♪ MamaCafe」オンラインで開催。子育てサポーターが主役を務めた。 【内容】音楽リズムで遊び、ほぼ3分クッキング、子育てサポーターとの子育て情報交換 等 【参加】子育て中の親子4組	蔵王町ふるさと文化会館から配信。 【実績】 支援者数：9名



【子育てサポーターの活動】



## (2) 地域活動支援

事業名	内容	備考
ジュニア・リーダー事業・研修会	地域子ども会活動の支援及び地域活動の活性化をめざし、中高校生を対象に研修会を実施し、次世代リーダーとしての知識や技術の習得を目指す。 イ) 初級研修会 【期日】6月27日(日) 【会場】蔵王町B&G海洋センター ロ) 子ども会活動や地域活動の支援	町育成会との連携。 登録者：高校生63名/中学生43名 イ) 子どもの理解、ジュニア・リーダーの役割について学び、必要な基礎知識や技術の習得をめざす。 ロ) 町内5つの支部が各地区児童館を拠点に児童厚生員の指導のもと地域活動に参画。
インリーダー研修会	小学4~6年生を対象に子ども会リーダーとしての知識や技術の習得を目指す。 【期日】7月26日(月) 【会場】蔵王町B&G海洋センター 【内容】レクリエーション、備蓄食でランチ、川遊び ほか	町育成会との連携。
世代間交流事業	各種団体等と共催し、広い世代の参加を呼びかけ、交流を深める取組みを実施。 (開催) 円田地区モルック大会 【期日】10月24日(日) 【会場】蔵王町B&G海洋センター 【参加】35名 (中止) 円田地区凧作り教室、円田地区凧あげ大会、永野地区ふるさと伝承教室	地区公民館・育成会・母親クラブ・PTA等と共催。
蔵王町子ども会大会 (延期)	子ども会会員、ジュニア・リーダー、成人指導者が共通の体験活動を通して、交流と親睦を深める。 【期日】11月28日(日) 【会場】蔵王町ふるさと文化会館 【内容】ニュースポーツ大会	町育成会との連携。
ざおうっ子伝承芸能発表会	民俗芸能について理解を深めるとともに、会員相互の交流と親睦を深める。 【期日】11月14日(日) 【会場】蔵王町ふるさと文化会館 【参加】約80名	蔵王町子ども伝承・創作芸能推進協議会との連携。 新型コロナウイルス対策のため、一般の入場者を呼ばず、会員同士での発表会とした。



【ジュニア・リーダー活動】



【円田地区モルック大会】



【伝承芸能発表会】

### (3) 学校教育支援

事業名	内容	備考
本の読み聞かせ	本好きな子供に育ててほしいという願いを込めて実施。読み聞かせをとおして、本との出会い、友だちとの共通体験を得ることが出来る。	町内全小学校で月1回～2回程度、読み聞かせボランティアを中心に活動。 【実績】(12月末現在) 支援件数：31件 支援者数：延べ104名
図書整備	図書室にある本の修理や新しい本の補強等を行う。	町内1校(遠刈田小学校)において実施。 【実績】(12月末現在) 支援件数：3件 支援者数：延べ9名
登下校指導・見守り	小学生登下校時に、児童が安全に登下校できるよう指導見守りを行う。	町内2校(円田小学校, 宮小学校)区で実施。 【実績】(12月末現在) 支援件数：319件 支援者数：延べ1310名
学習支援活動	町内の小中学校における学習支援(指導・補助)を行う。 【国語】毛筆指導, 蔵王町に伝わる昔話 【社会】蔵王町の歴史について, 蔵王町の産業について, 蔵王町の公共施設について 【理科】流れる水のはたらき 【総合的な学習ほか】 こけしの学習, 福祉体験, 田植えの学習, 稲刈り, 琴の学習, 地域を知る学習, 防災教室, 草木染体験, さといもの植え付け栽培 ほか	町内全小中学校にて実施。 【実績】(12月末現在) 支援件数：44件 支援者数：延べ79名
校外活動支援	町内の小中学校における校外学習の支援(指導・補助)を行う。 登山指導 ほか	町内全小中学校にて実施。 【実績】(12月末現在) 支援件数：8件 支援者数：延べ18名
職場体験学習の協力	中学生が町内の事業所等において職場体験の実施に際し, 事前学習として「マナー講座」を実施。	町内全中学校(円田中学校, 宮中学校, 遠刈田中学校)で実施



【田植えの学習】



【琴の学習】



【町についての学習】

#### (4) 放課後子供教室

読み聞かせ	内 容	備 考
宮地区 放課後子供教室	放課後児童クラブと連携し、児童の安全安心な活動拠点（居場所）を設けると共に、地域ボランティアからの協力を得て体験活動を提供している。 【内容】 ペットボトルのキャップを使用した工作活動やゲーム大会 【参加】 延べ 85 名	宮地区公民館で実施 【実績】 支援件数：3 件 支援者数：延べ 12 名



【宮地区放課後子供教室】

## 4 成果と課題

### (1) 成果

家庭教育活動支援では、公民館事業「リフレッシュ♪MamaCafe」をオンラインで開催。子育てサポーターが主役を務め、音楽で遊んだり、簡単な料理教室をしたりしながら参加者との交流し、子育てに関する情報を提供した。生活様式の変化に伴い、これまでにないオンライン上での家庭教育支援を実現した。

地域活動支援では、行事をとおして世代間の交流を促すことができた。また、ジュニア・リーダー活動においては感染症の影響で活動を見合わせていた時期もあったが、対策を講じながら体験活動や創作活動を実施。意欲的に活動に取り組む会員が増えてきている。

学校教育支援、放課後子供教室では、多種多様な技能を持ち合わせたボランティアバンク

「ごおうっ子応援団」の登録者を数多く活用し、子供たちの「学ぶ意欲」向上と、地域住民と子供が繋がる橋渡し役を担うことができた。

活動に携わるボランティアの方々には、自分の知識や特技を生かし、子供たちや地域に必要とされること、感謝されることに大きな喜びと生きがいを感じている。

### (2) 課題

家庭教育支援では、これまでの託児支援を中心とした受動的な活動だけではなく、子育てサポーターが主体となる能動的な家庭教育支援を実践できるよう、サポートしていくことが重要だと考える。また、子育てサポーターの活動意欲を維持するための取組も必要になる。

地域活動支援では、子ども会活動などをはじめとした地域の取組が衰退傾向にある。人材の育成と同時にその人材が活躍できる仕組み・枠組みの構築が必要であるとともに、必要課題だけでなく、欲求課題を満たすことが出来る活動を検討していく必要がある。

学校教育支援や放課後子供教室では、教職員や地域へ「協働教育」を認知してもらい、支援に対する不安感が生まれることがないように、綿密に情報の共有をしていく必要がある。

# 蔵王町立円田小学校

〒989-0821 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字郷の内28  
TEL.0224-33-2036 FAX 0224-33-2596

児童数 85名  
P会員数 64名

**地域と連携した教育活動（地域学校協働活動）**



**本の読み聞かせ**

ボランティアの方による読み聞かせを行っています。



**給食学習の時間「円・團・糰」**

地域のよさを再発見する体験学習を行っています。



**校外活動支援**

スキー教室では、講師や補助の支援をいただいています。



**子ども安全守り隊**

PTA、地域の方々が役員となり、子どもたちの安全を監視します。

# 蔵王町立平沢小学校

〒989-0831 宮城県刈田郡蔵王町大字平沢字谷屋敷52  
TEL.0224-33-2024 FAX 0224-33-2538

児童数 54名  
P会員数 40名

**元気アップフェスティバル**

（優しくな心事を育む）



**防災教室**

避難日記（3/13）  
全パシ避難住民  
1まいり6人  
100%達成

（命を守るための行動を育む）



**ふるさと探検**

（地域を大切に育む心を育む）

# 蔵王町立永野小学校

〒989-0821 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字北涌16番地  
TEL.0224-33-2014 FAX.0224-33-2593

児童数 95名  
P会員数 76名

**地域と連携した教育活動**



**学校間交流【5・6年】**

青森県等と連携し、東京御牌馬区立藤家小学校と交流しています。（今年度はオンライン交流）  
米作りについて学びます。



**米作り【5年】**

代かきから稲刈りまで取り組む。地域の稲屋である栗の栽培について学びます。



**梨の栽培【4年】**

園地から収穫をいただき、蔵王町の土産である梨の栽培について学びます。



**永野たんけん隊【3年】**

地域のボランティアの方からお話をいただき、水辺の環境について学びます。

# 蔵王町立宮小学校

〒989-0701 宮城県刈田郡蔵王町字井戸井33番地  
電話 0224-32-2004 FAX0224-32-2008

児童数 185名  
P会員数 135名

**小野訓練 小野訓練 スキー教室**



**小野先生の思い出は、今も子供たちの心の中に生きています。今年は100回目の開催式となります。**



**小野先生の思い出は、今も子供たちの心の中に生きています。今年は100回目の開催式となります。**



**2日間の活動で全員が上達します。保護者の皆様やたくさん地域のの方々に支えられていま**

# 蔵王町立遠刈田小学校

学校教育目標  
知・徳・体の調和のとれた  
人間性豊かな児童を育成する。

〒989-0916  
宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字小妻坂山25  
TEL 0224-34-2104 FAX 0224-34-2163  
児童数 72名  
P会員数 55名

### トランペット鼓笛隊



蔵王コーライン開通式、運動会、大道  
まつりイベント、さくら祭り等で活躍します。

### こけしの学習



こけし屋を訪学したり、工人の方に教えて  
いた先生から紙糊り体験をします。

### スキー教室



保護者や地域の皆様にご挨拶をお願いして  
3年生以上が楽しみがら行っております。

# 蔵王町立円田中学校

〒989-0831 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字小妻坂山16  
TEL 0224-33-2028 FAX 0224-22-7016 P会員数 106名

### 蔵王を知る



地域の施設や支援ボランティアの活動など、蔵王の産業・自然・歴史等について、地域を訪問して学んでいます。(1年次)

### 蔵王を体験する



町教委主催の生涯学習講座と各事業所等との協働によりキャリア教育を推進してまいります。(2年次)

### 蔵王を体感する



町教委主催の生涯学習講座と各事業所等との協働によりキャリア教育を推進してまいります。(3年次)

### 蔵王を冒す



町教委主催の生涯学習講座と各事業所等との協働によりキャリア教育を推進してまいります。(3年次)

### 地区防災訓練



1,3行政区の区長や地区住民、消防関係機関、町教委委員、幼稚園、小学校と協働し、地区防災訓練を行っています。(全学年)

# 蔵王町立宮中中学校

音中は地域と共に歩み、地域に根ざした学校を目指しています。

〒989-0701 宮城県刈田郡蔵王町宮字馬阿16  
電話 0224-32-2304 / FAX 0224-22-8022

生徒数 113名  
P会員数 97名

### 修学旅行 IPR活動



町教委主催、町内事業所と連携し、蔵王町の観光資源の紹介や特産品販売するなどPR活動を実施。(3年)

### 樹氷めぐり



地域の自然にふれるをテーマに行い、蔵王町の観光資源の紹介や特産品販売などPR活動を実施。(2年)

### 蔵王登山



地域に学ぶをテーマに行い、蔵王町の観光資源の紹介や特産品販売などPR活動を実施。(1年)

### 地域防災訓練



7行政区の区長や地区住民、町防災関係機関、町教委委員、幼稚園、小学校と協働し地区防災訓練を実施。(全学年)

# 蔵王町立遠刈田中学校

自主 敬愛 活力

〒989-0916 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字小妻坂山16  
TEL 0224-34-2203 FAX 0224-35-3139

生徒数 51名  
P会員数 45名

### 修学旅行 ふるさとPR活動



修学旅行先で蔵王町と遠刈田町の観光資源の紹介や特産品販売などPR活動を実施。(3年)

### 絆割りで取り組む和太鼓演奏



全校生徒が絆割りで和太鼓演奏に取り組み、「遠中祭」で発表しています。

### 地域のががスティーチャー



県民体験、合同避難訓練、地場産物販売など、様々なことを学んでいます。

### 蔵王の自然体験学習



「自然は、生き物や植物の方々に生かされています。アスレチックや登山など、自然体験を通して学んでいます。